

関連科目、教科書および補助教材	
関連科目	現代社会 倫理 世界史
教科書	詳説日本史(山川出版社), 図説日本史通覧(帝国書院)
補助教材等	
学習上の留意点	
<p>①評価の6割は講義の学習内容を定期試験で確認する。授業では教科書・副読本を使った説明をよく聞き、講義をしっかり理解し自分の言葉で内容を説明できるようになって下さい。②残りの評価のうち、2割はレポートや課題などの提出を求め評価する。必ず期限までに提出して下さい。③後の2割は授業中、教員が口頭でいろいろ関連項目を質問して口頭で回答してもらい評価する。たとえば評価を付して返却物がもってきた後、授業で同じ内容を質問した場合に自分の言葉でどの程度回答できるかが評価の基準になる。④なお、欠席状況は各自で担当教員に尋ね確認してください。また、再試はしませんので注意してください。</p>	
担当教員からのメッセージ	
<p>過去はいわば「外国」である。日本人にとって日本の過去も現在の日本と違うから「外国」と同じである。だから、過去と向き合うことで日本の中の異文化を学ぶことができる。異文化を学ぶことで、私がどのように私であるかを理解し説明できるようになって下さい。</p>	

授業の明細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	導入	シラバスの内容を説明できる。異なる文化の人たちと関わることで生じている現代日本の課題について説明できる。	資料を配付する。
2	地球環境と日本	日本人の祖先はいつ頃、どのような自然環境の日本にやってきたのか、どのような生活を送っていたのか説明できる。	前回の内容の復習を授業で実施。予習のため次回の授業の範囲を伝達する。
3	天皇と貴族	日本の特色である天皇、そして貴族について説明できる。	前回の内容の復習を授業で実施。予習のため次回の授業の範囲を伝達する。
4	武士と幕府	武士とはどのような存在か、幕府とはどのような役割を果たしたのか説明できる。	前回の内容の復習を授業で実施。予習のため次回の授業の範囲を伝達する。
5	人口の歴史	日本史を人口の面から説明できる。	前回の内容の復習を授業で実施。予習のため次回の授業の範囲を伝達する。
6	食の歴史	日本史を食料生産の面から説明できる。	前回の内容の復習を授業で実施。予習のため次回の授業の範囲を伝達する。
7	幕末の日本	幕末の日本を経済の面から説明できる。	前回の内容の復習を授業で実施。予習のため次回の授業の範囲を伝達する。
8	中間試験		
9	試験返却と解答。江戸と明治の日本	江戸時代の仕組みと明治時代に始まる仕組みを比較して説明できる。	前回の内容の復習を授業で実施。予習のため次回の授業の範囲を伝達する。
10	日清戦争	日清戦争の背景、きっかけ、経過、結果を説明できる。	前回の内容の復習を授業で実施。予習のため次回の授業の範囲を伝達する。
11	日露戦争	日露戦争の背景、経過、結果をを説明できる。	前回の内容の復習を授業で実施。予習のため次回の授業の範囲を伝達する。
12	20世紀初頭の日本と世界	韓国併合とその後の日本について説明できる。	前回の内容の復習を授業で実施。予習のため次回の授業の範囲を伝達する。
13	第一次世界大戦と日本	日本と第一次世界大戦との関わりについて、中国(中国国民の対日意識も含めて)との関わりも含めて説明できる。	前回の内容の復習を授業で実施。予習のため次回の授業の範囲を伝達する。
14	第一次世界大戦後の世界	戦後世界の再編と日本の在り方について説明できる。	前回の内容の復習を授業で実施。予習のため次回の授業の範囲を伝達する。
	前期末試験		
15	試験返却と解答。夏季レポートの説明。		

授 業 の 明 細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
16	1920年代の世界と日本	経済面から1920年代の日本と世界を説明できる。	前回の内容の復習を授業で実施。予習のため次回の授業の範囲を伝達する。
17	1920年代末～1930年代の世界と日本	経済面から1920年代末～1930年代の日本と世界を説明できる。	前回の内容の復習を授業で実施。予習のため次回の授業の範囲を伝達する。
18	1920年代の日中関係と満州事変	1920年代の日中関係と満州事変の背景、経過、結果を説明できる。	前回の内容の復習を授業で実施。予習のため次回の授業の範囲を伝達する。
19	1930年代の日本と日中戦争	1930年代の日本国内の動きと日中戦争の背景、経過、結果を説明できる。	前回の内容の復習を授業で実施。予習のため次回の授業の範囲を伝達する。
20	1930年代末～40年代初めの日本	1930年代末～40年代初めの日本の外交・戦争・国内の動きを説明できる。	前回の内容の復習を授業で実施。予習のため次回の授業の範囲を伝達する。
21	太平洋戦争(1)	日米対立の背景と開戦までの経過を説明できる。	前回の内容の復習を授業で実施。予習のため次回の授業の範囲を伝達する。
22	太平洋戦争(2)	戦争の経過と戦時下の国民の生活を説明できる。	前回の内容の復習を授業で実施。予習のため次回の授業の範囲を伝達する。
23	中間試験		
24	試験の返却と解答。20世紀後半の世界の始まり	第二次世界大戦の終結と戦後世界秩序の在り方を説明できる。	前回の内容の復習を授業で実施。予習のため次回の授業の範囲を伝達する。
25	占領下の日本(1)	日本占領の仕組みと初期占領の在り方について、日本文化の伝統にもふれながら説明できる。	前回の内容の復習を授業で実施。予習のため次回の授業の範囲を伝達する。
26	占領下の日本(2)	占領政策転換の背景と独立の背景を説明できる。	前回の内容の復習を授業で実施。予習のため次回の授業の範囲を伝達する。
27	独立後の日本	独立後から1970年代までの日本の在り方を説明できる。	前回の内容の復習を授業で実施。予習のため次回の授業の範囲を伝達する。
28	戦後日本の経済	経済の面から戦後の日本を説明できる。	前回の内容の復習を授業で実施。予習のため次回の授業の範囲を伝達する。
29	現代の日本	全体として20世紀後半以降の日本の在り方について説明できる。	
学年末試験			
30	試験返却。アンケートの実施。		
総 授 業 時 間 数			60 時間